市民の広場



わたしが描く夢

遠藤 優晟 さん

津山中3年/津山町・横山8区

薬剤師を目指して

私の将来の夢は薬剤師です。元々薬品につい て興味があり、たくさんの人を助けたいという 思いから医療関係の仕事に携わりたいと思うよ うになりました。中学2年生の時のキャリアセ ミナーで実際に薬剤師さんから話を聞き、薬品 を調合する体験を通して、自分もそうした仕事 に就きたいと強く感じるようになりました。

また、薬剤師という仕事は多くの人と接する ため、コミュニケーション能力も必要だと知り ました。そこで、多くの人と交流を深めたいと思 い、ジュニアリーダーの活動を始めました。さま ざまな年齢の人たちとの交流を通して、多様な 価値観や考えに触れることができました。

もう少しで中学校を卒業し、新たなスタート を切ります。今まで以上に多くの人と関わるこ とになるので、出会いを大切にしながら視野を 広げ、目指す薬剤師像を明確にしていきたいで す。たくさんの人の健康をサポートすることで 笑顔あふれる社会にしたいと思っています。

よりそい半世紀

言い合うことも円満の秘訣

★知り合ったきっかけは

【孝】埼玉県の縫製会社で働いていたんだけど、 津山に新工場ができた時に指導員として転勤 してきて妻と出会ったんだ。まさかずっと住む ことになるとは思わなかったね。

★お互いの性格は

【静子】どっちも、細かいことを気にしない性格 だから一緒にいて楽だよ。

★結婚当時の思い出は

【静子】工場ができてすぐだったから忙しくて 仕事ばっかりだったけど、新婚旅行で鳴子に 行ってきたよ。

★夫婦円満のコツは

【孝】気を遣うことも大切かもしれないけど、お 互いに言いたいことをはっきり言うことも夫 婦円満には必要だと思うね。

★これからしたいこと

【孝】妻と一緒に見た函館の夜景がすごくきれ いで印象的だったから、また見に行きたいな。



佐々木 孝 さん(81) 静子 さん(75)

津山町・横山1区/1972(昭和47)年9月入籍

わが家のアイドル

【わが家のアイドル応募方法】

右の二次元コードを読み込み、申請してください ※申込状況により、掲載まで数カ月かかる場合があります 【問い合わせ】総務部市長公室(広報広聴係) ☎ 0220(22)2090





萬里崎 琉聖 くん(2歳)

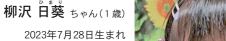
2022年3月14日生まれ 迫町・下舟丁 智幸さんの次男 いつも笑顔の琉聖くん。 たくさん遊んで元気に 大きくなってね。



佐々木 彩帆 ちゃん(1歳)

2023年9月29日生まれ 中田町・十文字 雄介さんの長女

たくさんの笑顔でみん なを癒やしてくれるわ が家のアイドルです。 たくさん食べて、すく く大きくなってね。



南方町・北本郷

秀樹さんの長女 かわいいわが家のアイ ドルひまりちゃん。 毎日にぎやかで癒やさ れています。これから の成長が楽しみです。



髙橋 瑳助 くん(1歳)

2023年4月26日生まれ 迫町・山ノ神 力さんの長男

お姉ちゃん3人にもま れて、たくましく優し い男の子です。 元気いっぱい、大きく なあれ。



「人が温かい登米市が大好き」 太田 義則 さん

迫町·中江



市民リレーエッセイ

私は秋田県大館市の生まれで、15年前に結婚を機に登 米市に根を下ろし、3人の登米っ子に恵まれました。

見た目がイカついので怖そうだと誤解されますが、お 人好しで涙もろい、筋トレが大好きな、こどもたちの成長 を楽しみにしている、ごく普通の父親で、サウンドアリー ナと鉄板屋じゅうじゅうの店長として頑張っています。

店にこどもたちを連れてきて仕事をすることもあるの ですが、お客様から「おらいの孫もこんなだったなゃ~」 「めんごいことぉ~」「見ねぇうぢにずいぶんとおがった ねぇ~なんぼなったぁ~ |などと声をかけてもらって、か わいがっていただくたびに、皆さんの温かさを感じてい ます。横浜市に住む妹にも「登米市は子育てがしやすくて うらやましい」といつも言われますし、秋田に住む両親と 同年代の人が笑顔で来店すると特にうれしくなります。

私は、自然豊かで人が温かい、このまちが大好きなので、 日々の出会いを大切に、ご縁に感謝しながら、これからも ここで暮らしていきたいと思っています。

次号は、鈴木 裕也さん=迫町・上舟丁=ヘバトンをつなぎます